PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-195309

(43) Date of publication of application: 26.08.1991

(51)Int.Cl.

H02G 1/02

H02G 7/00

(21)Application number : **01-333970**

(71)Applicant: KYUSHU ELECTRIC POWER CO

INC

NISHI NIPPON DENSEN KK

(22) Date of filing:

21.12.1989

(72)Inventor: MARUYAMA YOSHINAGA

SADANAGA MASAO

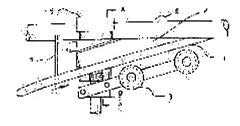
MATSUMOTO SHUNICHI

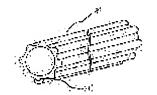
(54) PROTECTION COVER INSERTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent a coupling from shifting or bending, at the time of jointing, by guiding a wire protection cover to a rod guide, a linear guide and a boat type guide thereby opening a slit in the protection cover according to the contour of the wire.

CONSTITUTION: When the outer diameter of a wire 6 is small, a slit 1' in a protection cover 2' advances below the inclined part of a boat type guide 2 and the opening of the slit 1' decreases. When the outer diameter of the wire 6 is large and the protection cover 2' having large diameter is employed, the slit 1' advances above the inclination of the boat type guide 2 thus enlarging the opening. Consequently, inserters dedicated for respective sizes of the protection cover 2' are not





required, and the protection cover 2' of any size can be inserted through a single inserter. Furthermore, coupling does not shift nor bend at the time of jointing resulting in smooth joint work.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫公開特許公報(A) 平3-195309

SInt. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)8月26日

1/02 7/00 H 02 G

A V Ť

7161-5G 7028-5G 7028-5G

> 審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

図発明の名称 防護カバー挿入器

20特 願 平1-333970

@出 願 平1(1989)12月21日

明 者 @発 丸山 佳 長

福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 九州電力株式

会社内

個発 明 者 定 永 正 雄

大分県大分市大字駄原2899番地 西日本電線株式会社内

@発 明 者 松本 俊 大分県大分市大字駄原2899番地 西日本電線株式会社内

九州電力株式会社 勿出 願 人 ②出

福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号

願 人 西日本電線株式会社 理人

弁理士 赤木 光則

大分県大分市大字駄原2899番地

明和書

1 . 発明の名称

倒代

防鍵カバー挿入器

2. 特許請求の範囲

前部が海曲した棒状のガイド1の後端部に舟形状 のガイド2、この舟形状のガイド2と対峙位置に長 手方向に対して適宜の傾斜角8を有するコロ3、舟 形状のガイド2の前方に垂直な方向に稼状のガイド 4および舟形状のガイド2の前部上面との間で電線 を把持できるクランプ5とを設けて成ることを特徴 とする防護カバー挿入器

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

架空絶縁電線が樹木等に接触、摩耗し地略事故をひ きおこすことがしばしばある。これを防止するため に、接触の恐れがある架空絶縁電線に、第4図で示 すような長手方向にスリット1!を有する中空状の 防護力パー2′をかぶせ保護している。

この発明は防御カバーを架空絶縁間線に挿入するた めの挿入器に係るものである。

(従来の技術)

彼々の挿入器が開発され実用されているが、従来の ものは、防挺カバーのサイズ別にそれぞれの専用器 が使用され、しかも防護カパー相互の接続は無支持 のまま空中で行なわれていたので、継手の遠げや防 護力パー本体の曲りを生じ作業が極めて困難であっ to .

(発明が解決しようとする問題点)

この発明は従来の技術の欠点であった.

(1)サイズ別専用器 (2)接続時の継手の逃げや 曲りの発生を解消するためになされたものである。

この発明の一実施例を示す図面について説明する。

(問題点を解決するための手段)

1 は前部が海曲している金属、ブラスチックあるい は木製の棒状のガイドである。2は舟形状のガイド で棒状のガイド1の後端部に設置されている。 3はコロで、舟形状のガイド2と対峙する位置に長 手方向に対して適宜の似斜角のをもって設置されて いる。舟形状のガイド2の傾斜角R、コロ3と舟形 状のガイド2との間隔しとは舟形状のガイド2の傾 終部で押し広げられる防護カパー2 'のスリット 1 ' の別せが被依しようとする電線の外径に適合するよ うに所定の値に調整されている。4は金属やブラス チックから成る線状のガイドで、舟形状のガイド2 の前方に垂直に設置されている。線状のガイド4は 実施例では舟形状のガイド2の先端と棒状のガイド 1に固定されているが、固定方法は限定しない。 5 はクランプで、舟形状のガイド2の前部上面との 間で堪称をねじ機構やばね機構により把持できるよ うに構成されている。6は架空絶縁確稼である。

(作用)

契約に関しては、まずクランプ5で舟形状のガイド2を健稼6に固定する。次に防挺カバー2、を停状のガイド1に挿通し、スリット1、を稼状のガイド4に導き、さらに矢印の方向に押し込むと、スリット1、はスムーズに徐々に関かれる。

次いで、防護力パー2!の下端位置は常に一定にな り所定の状態に調整された舟形状のガイド2の傾斜 角Rおよび舟形状のガイド2とコロ3の間隔しとの 関連作用でスリット1~は電線6の外径よりも若干 大きめに聞き、スムーズに電線6にかぶさっていく のである。な称6の外径が小さい場合には細い防護 カパーが使用されるが、この場合には、防護カパー 2'のスリット1'は舟形状のガイド2の傾斜部の 下方部を進んでいくので、スリット1 'の聞きは小 さくなり、逆に電線6の外径が大きく、太い防護力 パー2'を使用する場合には、舟形状のガイド2の 傾斜部の上方部を進んで行くので、スリット1′の 聞きは大きくなるのである。なお、稼楽のガイド2 は防護カパー2′のスリット1′を常に上方に位置 させ、カバー本体のねじれを防止する作用も発揮す る。次に防護カバー2」の接続は棒状のガイド2の 湾曲部付近で行なわれる。従って、防護カバー2' の継手の逸げや曲りを防止できスムーズに接続する ことができる。

- 3 -

(郊果)

この発明は以上のように構成されているので、次のような効果を有している。

- (1)防設カバーのサイズ別に専用挿入器を持つ必要がなく一台の挿入器で各サイズの防設カバーを 挿入できる。
- (2)接続時の継手の逃げや曲りの発生がなく、接続 作業をスムーズに行うことができる。

以上のように、経済的で作業能率も顕著に改善され その工業的利用価値は高い。

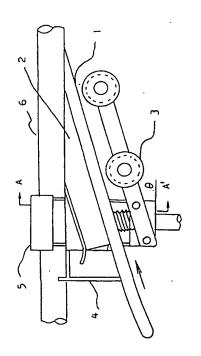
4. 図面の簡単な説明

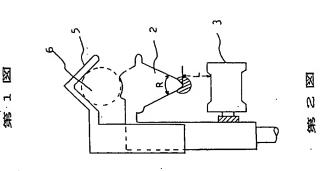
第1 図はこの発明の一実施例を示す側面図、第2 図は第1 図における A - A ' 一部切欠断面図、第3 図は舟形状のガイドの平面図、第4 図は防護カバーの斜視図である。

1 は棒状のガイド、2 は舟形状のガイド、3 はコロ、4 は稼条のガイド、5 はクランブ、6 は難線

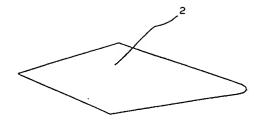
代理人 弁理士(6858)赤木 光則

- 4 -

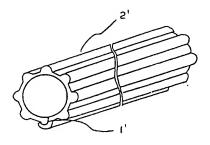




-48-



第3図



第 4 図